厚木市環境報告書

－ 厚木市環境基本計画 実施計画の実績 －

令和5年度版

環境に優しく、
自然と共生するまち

目　次

Ⅰ 厚木市環境基本計画　施策の体系及び計画期間 ・・・・・・・・・・ 1

Ⅱ 令和5年度 厚木市環境基本計画 実施計画の取組を進めていくための指標 ・・・・・・・・・・ 2

Ⅲ 令和5年度 厚木市環境基本計画 実施計画の実績 ・・・・・・・・・・ 5

◆基本目標1　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策1　気候変動の影響把握と適応の推進 ・・・・・・・・・・ 5

◆基本施策2　エネルギーを有効活用する社会の構築 ・・・・・・・・・・ 7

◆基本施策3　ごみの発生抑制・循環利用の推進 ・・・・・・・・・・ 12

◆基本目標2　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策1　生物多様性の保全と普及 ・・・・・・・・・・ 19

◆基本施策2　農林地、里地里山等の保全と再生 ・・・・・・・・・・ 25

◆基本施策3　身近な緑と水辺の保全と創出 ・・・・・・・・・・ 30

◆基本目標3　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策1　まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進 ・・・・・・・・・・ 34

◆基本施策2　地域美化の推進 ・・・・・・・・・・ 40

◆基本施策3　健康で快適な生活環境の確保 ・・・・・・・・・・ 44

◆基本目標4　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進
◆基本施策1　環境情報の発信・共有の促進 ・・・・・・・・・・ 53

◆基本施策2　環境イベント・キャンペーンの実施 ・・・・・・・・・・ 58

◆基本施策3　環境教育・環境学習・環境保全活動の支援 ・・・・・・・・・・ 61

Ⅰ 厚木市環境基本計画　施策の体系及び計画期間

1　施策の体系

基本目標	基本施策	施策の展開	事業数	ページ	重点取組
1 持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現	(1) 気候変動の影響把握と適応の推進	①気候変動の影響等把握と情報共有	2	5	
		②気候変動適応対策の推進	2	6	
	(2) エネルギーを有効活用する社会の構築	①地域でのエネルギー有効活用の推進	5	7	★
		②スマートライフの普及・促進	3	10	★
	(3) ごみの発生抑制・循環利用の推進	①ごみの減量化・資源化の推進	3	12	★
		②3Rの普及と推進の仕組みづくり	8	14	
		③廃棄物の適正処理の推進	2	18	
		計	25		
2 自然と共生した魅力ある都市の実現	(1) 生物多様性の保全と普及	①丹沢大山地域の自然環境の保全・再生	8	19	
		②生物多様性に関する調査・普及啓発	3	23	★
	(2) 農林地、里地里山等の保全と再生	①里地里山の自然環境の保全と再生、活用	3	25	★
		②都市農業の育成と農地の保全・活用	5	27	
	(3) 身近な緑と水辺の保全と創出	①河川と共生し、水辺をいかしたまちづくり	3	30	
		②身近な緑の保全と創出	3	32	★
		計	25		
3 安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現	(1) まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進	①安全で快適な歩行環境･歩道の整備	6	34	★
		②自転車利用環境の整備･充実	4	37	★
		③市（いち）のある魅力的なまちづくりの推進	2	39	★
	(2) 地域美化の推進	①不法投棄の防止	2	40	
		②地域美化活動の促進と支援	6	41	
	(3) 健康で快適な生活環境の確保	①良好な水環境の保全	5	44	
		②良好な生活環境の確保	7	47	
		③環境負荷の少ない交通環境の構築	3	51	
		計	35		
4 環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進	(1) 環境情報の発信・共有の促進	①環境調査の推進と環境情報の整備	4	53	
		②環境教育・環境学習教材の充実と提供	5	55	★
	(2) 環境イベント・キャンペーンの実施	①あつぎエコスタイルづくりの推進	2	58	★
		②環境イベントや環境交流･地域連携の推進	4	59	
	(3) 環境教育・環境学習・環境保全活動の支援	①環境教育・環境学習の推進	5	61	★
		②環境保全活動の促進・支援	7	64	
		計	27		

2　厚木市環境基本計画の計画期間

策定 ： 令和3年3月　　計画期間 ： 令和3年度～令和8年度 （　6年間　）

Ⅱ 令和５年度 厚木市環境基本計画 実施計画の取組を進めていくための指標

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策２　エネルギーを有効活用する社会の構築

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
1	市内温室効果ガス削減率（H25年度比）	10.2% (H29)	18	16	88.9%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
2	市域の太陽光発電の発電容量	32.7MW (R1)	45	51.1	113.6%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
3	市民アンケートの数値『再生可能エネルギーの普及が進んでいると思う市民の割合』	22.6% (R1)	40	23.2	58.0%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
4	市民アンケートの数値『省エネの取組が進んでいると思う市民の割合』	23.8% (R1)	60	25	41.7%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
5	市民アンケートの数値『地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある市民の割合』	76.2% (R1)	90	81.8	90.9%

◆基本施策３　ごみの発生抑制・循環利用の推進

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
6	市民一人１日当たりの家庭系ごみの減量化率（H14年度比）	43.3% (R1)	50	48.6	97.2%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
7	家庭系ごみの資源化率	34.3% (R1)	40	33.7	84.3%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
8	事業系ごみの減量化率（H14年度比）	30.1% (R1)	50	44.6	89.2%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
9	市民アンケートの数値『ごみの減量化、資源化が進んでいると思う市民の割合』	57.3% (R1)	80	57.4	71.8%

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策１　生物多様性の保全と普及

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
10	生物多様性あつぎ戦略の啓発事業への参加者数	900 人 （R1）	1,300	1088	83.7%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
11	市民アンケートの数値『生物多様性の普及や保全が進んでいると思う市民の割合』	18.7% （R1）	45	22.8	50.7%

◆基本施策２　農林地、里地里山等の保全と再生

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
12	里地里山保全等活動協定地面積	6.0ha （R1）	6.5	6.2	95.4%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
13	市民アンケートの数値『里地里山の保全や活用が進んでいると思う市民の割合』	23.4% （R1）	50	25.5	51.0%

◆基本施策３　身近な緑と水辺の保全と創出

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
14	都市全体の緑地率	32.9% （R1）	33.2	33	99.4%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
15	都市緑化の保全活動に参加した団体数	65 団体 （R1）	72	68	94.4%

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策１　まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
16	自動車の利用抑制が地球温暖化のために重要と考える市民の割合	13.7% （R1）	20	－	－

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ「あつぎエコスタイル」の推進
◆基本施策１　環境情報の発信・共有の促進

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
17	環境学習教材の提供数	－（件）	10	13	130.0%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
18	環境学習動画の総再生数	－（回）	4,000	1817	45.4%

◆基本施策２　環境イベント・キャンペーンの実施

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
19	ホームページ『あつぎエコスタイル』のアクセス数（累計）	－（アクセス）	10,000	－	－

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
20	あつぎメールマガジン「エコマガ」の登録者数	2,050 人 （R1）	2,500	2213	88.5%

◆基本施策３　環境教育・環境学習・環境保全活動の支援

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
21	環境市民学習講座等の参加者数	52 人 （R1）	200	167	83.5%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R5実績値	R5達成率
22	市民アンケートの数値『環境教育や環境学習の取組が進んでいると思う市民の割合』	24.5% （R1）	50	26	52.0%

Ⅲ 令和５年度 厚木市環境基本計画 実施計画の実績

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策１　気候変動の影響把握と適応の推進
①気候変動の影響等把握と情報共有

No.	実施事業名				
1	基本目標 1 / 基本施策 1 / 施策の展開 1			事業内容	今後、考えられる気候変動の影響や市内や近隣市町村において確認された気候変動の影響や情報について周知します。
	気候変動の影響に関する周知				
	指標	基準値			
	－	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	気候変動適応法の改正により熱中症特別警戒情報の運用が令和６年度から開始されるため、情報収集と庁内体制構築に向けた検討を行いました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R5課題	熱中症特別警戒情報発表時の気象状況がこれまでに経験したことがないため、適切な対応を想定することが困難です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	最大限取り得る対策を措置し、今後、熱中症特別警戒情報の発表があった際にその情報や経験を踏まえて対応を検討します。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
2	基本目標 1 / 基本施策 1 / 施策の展開 1			事業内容	神奈川県気候変動適応センターと連携して、気候変動に関する取組を行います。
	神奈川県気候変動適応センターとの連携				
	指標	基準値			
	－	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	起動変動適応センターが実施している「かながわ暑さ調べ」の実施に関する周知や気候市民会議の講師として協力を得ました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R5課題	気候変動の取組は熱中症対応が大きく取り上げられているが、猛暑日の増加などにより生態系や農作物への影響も考えられます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	今後、気候変動適応センターと情報交換を密にして県内の影響について把握していきます。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②気候変動適応対策の推進

No.	実施事業名			事業内容	気候変動に適応するために必要な体制整備を行います。
3	基本目標 1	基本施策 1	施策の展開 2		
	気候変動に適応するための体制整備				
	指標	基準値			
	-	-			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	熱中症対策のため、危機管理課、健康医療課、環境政策課で協議を行いました。
	目標値は置かない	-	-		
	担当課	環境政策課		R5課題	それぞれの課の役割分担が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	協議を続けます。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

No.	実施事業名			事業内容	現に取組を実施しているものについての実績把握のほか、今後、考えられる気候変動の影響を想定し取組が必要と思われるものについて検討します。
4	基本目標 1	基本施策 1	施策の展開 2		
	気候変動適応に関する取組の検討				
	指標	基準値			
	-	-			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	厚木市 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）年次報告書の中で適応策について取りまとめました。
	目標値は置かない	-	-		
	担当課	環境政策課		R5課題	-
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	-
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策２　エネルギーを有効活用する社会の構築
①地域でのエネルギー有効活用の推進

No.	実施事業名			事業内容	
5	基本目標 1 / 基本施策 2 / 施策の展開 1				
	スマートハウスの普及推進				スマートエネルギー設備等の設置費やゼロ・エネルギーハウスの工事費の一部を助成します。
	指標	基準値			
	住宅用太陽光発電出力量（kW）	15,500 kW/年（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	住宅省エネ設備及び省エネ住宅の導入に対し、奨励金を交付しました。 【補助件数】 太陽光発電システム：112件 住宅用蓄電池システム：147件 ＨＥＭＳ：36件 家庭用燃料電池システム：7件 スマートハウス加算：24件 大容量加算：25件 居住誘導加算：1件 既存住宅設置加算：41件 自家消費加算（太陽光発電システム）：21件 自家消費加算（住宅用蓄電池システム）:17件 ゼロ・エネルギー・ハウス：11件 LCCM住宅：1件 断熱窓改修：12件
	17,600	17,282	98.2%		
	担当課	環境政策課		R5課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	16,200	16,900	17,600	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	18,300	19,000	19,700		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
6	基本目標 1 / 基本施策 2 / 施策の展開 1				
	商店街街路灯のLED灯への転換				商店街街路灯のLED化に要する経費の一部を補助します。
	指標	基準値			
	補助件数（基）	377基（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	令和５年度は、厚木みなみ商工クラブが38基、元町商工睦会が23基の改修工事を実施しました。
	418	420	100.5%		
	担当課	商業観光課		R5課題	各商店会において、街路灯のLED化を計画的に進める必要があるが、商店会への加盟店舗が縮小傾向にある中で、LED化の改修にかかる費用の捻出が課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	398	408	418	課題を踏まえた解決策	街路灯のLED化の促進とともに、商店会の負担軽減のためにも、会から防犯灯への切替えの相談があった場合は、関係各課と調整し、組織横断的に対応していきます。
	R6	R7	R8		
	428	438	448		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
7	基本目標 1 / 基本施策 2 / 施策の展開 1 電気自動車用急速充電器の管理			事業内容	公共施設６箇所に設置した電気自動車用急速充電器の適正な維持管理等により、利用者の利便性向上を図ります。
	指標	基準値			
	急速充電器設置箇所数（箇所）	6箇所 （R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	公共施設７箇所に設置した電気自動車用急速充電器を適正に維持管理し、利用者の利便性向上を図るとともに、電気自動車（EV）の普及を促進しました。
	6	7	116.7%		
	担当課	財産管理課環境政策課		R5課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	6	6	6	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	6	6	6		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
8	基本目標 1 / 基本施策 2 / 施策の展開 1 再生可能エネルギーの導入促進策の検討			事業内容	国や県の動向を注視し、法律改正や新規事業に対応して市内の再生可能エネルギーの導入促進策を検討します。
	指標	基準値			
	－	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	国の重点対策加速化事業を活用し、太陽光発電の設置に係る補助金の充実を図りました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R5課題	国の重点対策加速化事業は、固定価格買取制度の活用が認められていないため、補助金の活用が限定的です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	令和８年度までの限定的な補助金の加算であることを周知し、活用を促します。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td rowspan="10">9</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">2050年カーボンニュートラルを達成するために市民に様々な周知を行います。</td></tr>
<tr><td colspan="3">基本目標 1 基本施策 2 施策の展開 1
あつぎカーボンニュートラルの周知</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td><td rowspan="3">R5実績</td><td rowspan="3">市民協働提案事業として気候市民会議を実施し、無作為抽出により案内を送付し参加を希望された約50人に周知を行いました。
また、子ども向けカーボンニュートラルロードマップを作成し、小学校のGIGAスクール端末で閲覧できるようにしました。</td></tr>
<tr><td>認知度（%）</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td>R5目標値</td><td>R5実績値</td><td>R5達成率</td></tr>
<tr><td>60</td><td>24.7</td><td>41.2%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">環境政策課</td><td rowspan="2">R5課題</td><td rowspan="2">気候市民会議の成果物である、アクションプランを周知する必要があります。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td rowspan="4">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="4">市民協働提案事業の２年目の活動においてアクションプランの周知に努めます。</td></tr>
<tr><td>10</td><td>40</td><td>60</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>80</td><td>90</td><td>100</td></tr>
<tr><td colspan="3">R5の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td colspan="2">－</td></tr>
</table>

②スマートライフの普及・促進

No.	実施事業名			事業内容	電気自動車などの次世代自動車について、情報提供し、普及を促進します。
10	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 2		
	次世代自動車の普及促進				
	指標	基準値			
	啓発回数（回）	2回/年（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	電気自動車への補助金について様々なところで周知啓発に努めました。
	2	2	100.0%		
	担当課	環境政策課		R5課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	2	2	2	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	2	2	2		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	のぼり旗の設置やチラシの配布によりエコドライブの啓発を行います。
11	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 2		
	地域のエコドライブの推進				
	指標	基準値			
	啓発回数（回/年）	1回/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	広報あつぎによりアイドリングストップの推進について周知を行いました。
	1	1	100.0%		
	担当課	生活環境課		R5課題	多くの市民に大気環境について意識してもらうことが必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1	1	1	課題を踏まえた解決策	広報あつぎでアイドリングストップについて引き続き呼びかけます。
	R6	R7	R8		
	1	1	1		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
12	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	地球温暖化対策に資する賢い選択をするCOOL　CHOICEを浸透させるための取組を行います。
	COOL　CHOICEの推進				
	指標	基準値			
	COOL CHOICE呼び掛けの回数（回）	-			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	新たな国民運動であるデコ活に関して、広報紙等で周知を行いました。
	10	-	-		
	担当課	環境政策課		R5課題	-
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	10	10	10	課題を踏まえた解決策	-
	R6	R7	R8		
	10	10	10		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				国のCOOL　CHOICE賛同の呼び掛けが終了したため。

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策３　ごみの発生抑制・循環利用の推進
①ごみの減量化・資源化の推進

No.	実施事業名			事業内容	
13	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 1		
	家庭系ごみの減量の推進				
	指標	基準値			
	基準年度H14年度比（%）	H14家庭系一人1日当たりごみ排出量767ｇ			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	希望がある市内小・中学校へ食品ロス削減・食品リサイクル環境学習講座を実施し、３Ｒ、食品ロス、食品リサイクル等について学んでもらうことで、ごみの減量化・資源化に対する意識の向上を図りました。また、家庭系ごみの組成分析を年４回実施し、食品ロス等の状況を把握しました。
	▲ 47.7	▲ 48.6	101.9%		
	担当課	環境事業課		R5課題	計画における目標及び年度目標達成に向けた啓発活動の実施が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	▲ 45.4	▲ 46.5	▲ 47.7	課題を踏まえた解決策	食品ロス削減の取組を今後も引き続き周知し、さらに広く市民への意識啓発を図ります。また、更なる適正な分別の周知に向けて、集積所などから排出される家庭系ごみの組成分析を実施します。
	R6	R7	R8		
	▲ 48.9	▲ 49.9	▲ 50		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
14	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 1		
	事業者の適正排出指導				
	指標	基準値			
	対象社数（社/年）	24社/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査や集積所に不正にごみを排出した事業者に口頭による注意を行いました。また、指導が必要な事業者に対しては直接指導、電話又は通知により指導しました。
	200	197	98.5%		
	担当課	環境事業課		R5課題	引き続き、不適正排出事業者への指導が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	200	200	200	課題を踏まえた解決策	今後も引き続き、内容物検査等による許可業者への指導を行うとともに、不適正排出事業者へ直接指導を実施します。
	R6	R7	R8		
	200	200	200		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				不適正排出事業者が減少しているため。

No.	実施事業名				
15	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 1	事業内容	観光地やイベント開催時において、ごみと資源の分別回収を推進し、ごみ減量化及びポイ捨ての削減に努めます。
	観光地やイベントにおけるごみと資源の分別回収の推進				
	指標	基準値			
	処理したごみの量（t）	15.32 t（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	鮎まつりやイベント会場内で分別用のごみ箱を設置し、呼びかけや商店街、露店など、関係団体と協力し、ゴミの削減に努めました。
	15	10	145.2%		
	担当課	商業観光課		R5課題	課題なし。引続き、分別と減量に取り組みます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	－	15	14.75	課題を踏まえた解決策	鮎まつり等イベント開催時におけるごみの削減の推進を図ります。
	R6	R7	R8		
	14.5	14.25	14		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②３Rの普及と推進の仕組みづくり

No.	実施事業名			事業内容	
16	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2		市民ふれあいマーケット実行委員会と連携し、フリーマーケットを定期的に開催することで、家庭で不用になった物品のリユース（再使用）を推進します。
	リユース（再使用）の推進				
	指標	基準値			
	後援回数（回）	3回/年（R１）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	市民ふれあいマーケット実行委員会と連携し、フリーマーケットを4回開催し、家庭で不用になった物品のリユース（再使用）を推進することができました。
	4	4	100.0%		
	担当課	環境事業課		R5課題	マナーの悪い出店者などもいることから、意識啓発等に努めていきます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	4	4	4	課題を踏まえた解決策	マナーの悪い出店者を把握し注意喚起していきます。
	R6	R7	R8		
	4	4	4		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
17	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2		資源の適正な分別排出により、循環型社会の実現を目指します。
	家庭系ごみの資源化（リサイクル）の推進				
	指標	基準値			
	家庭系ごみに占める総資源化量（%）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	環境問題や分別に係る市民の意識高揚を図るため、厚木市全戸に、もえるごみの組成分析結果・生ごみの減量及び食品ロス削減等を記載した、ごみ分別周知リーフレット（始めよう未来につなぐエコライフ）を配布し、周知啓発を行いました。
	37.9	33.7	88.9%		
	担当課	環境事業課		R5課題	計画における目標及び年度目標達成に向けた啓発活動の実施が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	36.1	37	37.9	課題を踏まえた解決策	市内全戸にリーフレットを配布し食品ロス削減の取組を今後も引き続き周知し、広く市民への意識啓発を図ります。
	R6	R7	R8		
	38.9	39.8	40		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				引き続き周知啓発を行っているが、容器包装の材料が軽量化したこと等もあり資源化率が上昇しづらい状況にあるため。

No.	実施事業名				
18	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	厚木市ごみ対策協議会と連携し、不動産会社を通じて入居者にごみの排出方法を周知徹底します。
	ごみの排出方法の周知徹底				
	指標	基準値			
	連携する不動産会社数（社/年）	192社/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	厚木市ごみ対策協議会と厚木市の連名のちらしを市内の不動産会社を通じて配布を依頼し、入居者にごみの排出方法の周知徹底を図りました。
	192	283	147.4%		
	担当課	環境事業課		R5課題	不適正な排出が行われないよう引き続き周知啓発に努める必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	192	192	192	課題を踏まえた解決策	今後も、連携する市内の不動産会社の確認及び市内の大学、専門学校などへも引き続きごみの排出方法の周知徹底をしていきます。
	R6	R7	R8		
	192	192	192		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
19	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	環境センター搬入時に内容物の検査を徹底し、適正な排出を確保するとともに、事業者及び排出事業者への指導を徹底します。
	ごみ内容物検査の徹底				
	指標	基準値			
	検査実施回数（回/年）	32回/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	事業系一般廃棄物の搬入時にごみ内容物検査を実施し、年間で568回の内容物検査を実施しました。指導が必要な事業者に対しては直接指導、電話及び通知において指導しました。
	120	568	473.3%		
	担当課	環境事業課		R5課題	引き続き、不適正排出の抑制のため事業者への指導に努める必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	120	120	120	課題を踏まえた解決策	今後も引き続き、内容物検査の指導を行うとともに、不適正排出事業者への直接指導を強化していきます。
	R6	R7	R8		
	120	120	120		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				事業系一般廃棄物の搬入業者への指導を強化したため。

No.	実施事業名				
20	基本目標 1 基本施策 3 施策の展開 2 事業系ごみの資源化（リサイクル）の推進			事業内容	講習会等を実施し、事業者のリサイクル意識を高め、事業系ごみの更なる資源化を推進します。
	指標	基準値			
	講習会等の実施回数（回/年）	-			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	講習会等を実施することができなかったため、事業者宛ての通知にリーフレットを同封し分別の周知を図りました。
	1	0	0.0%		
	担当課	環境事業課		R5課題	市内の多くの事業者の分別意識の向上が必要なため、講習会や通知等での周知啓発が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1	1	1	課題を踏まえた解決策	市内事業者への分別意識の向上を図るための講習会等を実施していきます。
	R6	R7	R8		
	1	1	1		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				事業者向けの講習会を実施する予定がないため。

No.	実施事業名				
21	基本目標 1 基本施策 3 施策の展開 2 学校給食センターから発生する紙類の資源化			事業内容	学校給食センターから排出するダンボールの資源化を図ります。
	指標	基準値			
	紙類の資源化量（kg/年）	18,330 kg/年 (H26)			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	学校給食センターから排出するダンボールを再生紙として資源化を図りました。
	15,145	14,118	93.2%		
	担当課	学校給食課		R5課題	食材納品等により排出される段ボールについて、引き続き資源化を図っていく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	15,547	15,519	15,145	課題を踏まえた解決策	引き続き再生利用を図っていきます。
	R6	R7	R8		
	15,012	14,789	14,273		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

No.	実施事業名				
22	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者に売却し、工業用石けん等に再生利用します。
	学校給食廃食用油の資源化①				
	指標	基準値			
	廃食用油の資源化量（kg/年）	12,816 kg/年 (H26)			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	市立小学校の単独調理場から出る廃食用油を事業者に売却し、工業用石けん等への再生利用を図りました。
	18,100	13,260	73.3%		
	担当課	学校給食課		R5課題	引き続き市立小学校の単独調理場から出る廃食用油について、事業者に売却し、工業用石けん等への再生利用を図っていく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	18,210	18,155	18,100	課題を踏まえた解決策	引き続き再生利用を図っていきます。
	R6	R7	R8		
	18,045	17,990	17,936		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				児童・生徒数の減少に伴う１回当たり使用量の減及び食用油の物価高騰に伴い、調理に使用する油の使用回数を減らしたため。

No.	実施事業名				
23	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	学校給食センターから出る廃食用油を事業者に売却し、工業用石けん等に再生利用します。
	学校給食廃食用油の資源化②				
	指標	基準値			
	廃食用油の資源化量（kg/年）	14,961 kg/年 (H26)			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	南部学校給食センターから出る廃食用油を事業者に売却し、家畜飼料や工業用石けん等への再生利用を図りました。 北部学校給食センターでは、次世代バイオディーゼル燃料の給食配送車への活用を図りました。
	11,376	7,463	65.6%		
	担当課	学校給食課		R5課題	引き続き学校給食センターから出る廃食用油について、再生エネルギー等への再生利用を図っていく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	11,678	11,657	11,376	課題を踏まえた解決策	引き続き再生利用を図っていきます。
	R6	R7	R8		
	11,276	11,109	10,721		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				児童・生徒数の減少に伴う１回当たり使用量の減及び食用油の物価高騰に伴い、調理に使用する油の使用回数を減らしたため。

③廃棄物の適正処理の推進

No.	実施事業名				事業内容	廃農薬・農薬空き容器の適正処理や環境保全型農業の推進を支援します。
24	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 3			
	農薬の適正管理に関する支援					
	指標	基準値				
	不要農薬・農薬空容器回収量（kg/年）	1077.4 kg/年（R1）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	廃棄農薬の無登録使用や不適正な償却及び不慮の事故を未然に防止し、適正処理回収の方策を農業者に周知徹底することにより、廃棄農薬適正処理回収の推進を図りました。
	1,000	827.9	82.8%			
	担当課	農業政策課			R5課題	地域の環境に配慮した適正な農薬処理の方法について、継続して検討を行います。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1,000	1,000	1,000		課題を踏まえた解決策	農家に対し、農薬の適正な処理方法について、周知徹底を行っていきます。
	R6	R7	R8			
	1,000	1,000	1,000			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					農家における農薬の使用量が減少したため。

No.	実施事業名				事業内容	廃ビニールの適正処理を支援します。
25	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 3			
	廃ビニールの適正管理に関する支援					
	指標	基準値				
	廃ビニール回収量（kg/年）	8,008.9 kg/年（R1）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	市内施設園芸農家や露地園芸農家において、従来の処理方法であった償却・埋設等の処理を回避し、周辺環境及び土壌の悪化を防止することができました。
	8,000	5,830.0	72.9%			
	担当課	農業政策課			R5課題	農家への処理労力の軽減と健全な農作物の栽培に努めるため、引き続き事業を継続させる必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	8,000	8,000	8,000		課題を踏まえた解決策	農家に対し、廃ビニールの適正な処理方法について、周知徹底を行っていきます。
	R6	R7	R8			
	8,000	8,000	8,000			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					農家における廃ビニールの使用量が減少したため。

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策１　生物多様性の保全と普及
①丹沢大山地域の自然環境の保全・再生

No.	実施事業名			事業内容	
26	基本目標 2 / 基本施策 1 / 施策の展開 1 市民や団体・組織と協働した森林の健全な成長の推進				森林の多様な機能や可能性を生み出し、森林本来の機能を活性化させるため、市民ボランティアによる広葉樹林等の手入れを行います。
	指標	基準値			
	活動回数（回/年）	11回/年（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	ハイキングコースを中心に下草刈や樹木の間伐等を実施しました。また森林体験教室において、ボランティアスタッフとして参加しました。
	11	11	100.0%		
	担当課	農業政策課		R5課題	若い世代の会員数を増加させるため、活動内容について検討します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	11	11	11	課題を踏まえた解決策	ボランティア活動の紹介を更にＰＲしていきます。
	R6	R7	R8		
	11	11	11		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
27	基本目標 2 / 基本施策 1 / 施策の展開 1 ハイキングコースの整備				観光客の利便性を確保するため、年間を通じてハイキングコースの整備や清掃を行います。
	指標	基準値			
	ハイキングコース数（コース）	8コース（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	観光客の利便性を確保するため、年間を通じて定期的にハイキングコースの整備や清掃を行いました。
	8	8	100.0%		
	担当課	商業観光課		R5課題	大雨や経年劣化でハイキングコース内に修繕が必要箇所が増えてきていることやヤマビル対策の必要性が高まっています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	8	8	8	課題を踏まえた解決策	定期的な点検により、随時修繕等により、対応していくとともにハイカーに対してヤマビルの注意喚起の強化を図ります。
	R6	R7	R8		
	8	8	8		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
28	基本目標 2 / 基本施策 1 / 施策の展開 1 荒廃化している森林の整備			事業内容	森林の持つ公益性の高い機能を維持するため、荒廃の進んでいる森林を計画的に整備します。
	指標	基準値			
	森林の整備面積（ha）	47ha（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	森林の公益的機能の維持及び増進を図り、林木の健全な成長を促進するため林木の除間伐や枝打ち、不用木の除去を実施しました。
	67	70	104.5%		
	担当課	農業政策課		R5課題	森林所有者の不明な森林が生じ、森林を適切に管理していく上で支障が生じる状況となっています。 荒廃化している森林の特定を引き続き行っていきます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	57	62	67	課題を踏まえた解決策	森林経営管理法に係る意向調査結果を参考に不明森林の探索を進めていく。 パトロールや衛星写真結果を参考に荒廃地を発見し、今後の整備計画を進めていく。
	R6	R7	R8		
	72	77	82		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
29	基本目標 2 / 基本施策 1 / 施策の展開 1 森林所有者の森林整備支援			事業内容	林木の健全な育成を促進し、森林の持つ公益的機能を効率的に発揮させるとともに林業の振興を図るため、森林の整備を支援します。
	指標	基準値			
	森林の整備面積（ha）	78ha（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	整備計画により令和５年度は調査のため、整備なし。
	98	105	107.1%		
	担当課	農業政策課		R5課題	森林所有者の不明な森林が生じ、森林を適切に管理していく上で支障が生じる状況となっています。 荒廃化している森林の特定を引き続き行っていきます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	88	93	98	課題を踏まえた解決策	森林経営管理法に係る意向調査結果を参考に不明森林の探索を進めていきます。 パトロールや衛星写真結果を参考に荒廃地を発見し、今後の整備計画を進めていきます。
	R6	R7	R8		
	103	108	113		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
30	基本目標 2 / 基本施策 1 / 施策の展開 1 公共施設の木材利用の促進			事業内容	公共施設の整備において、市・県産木材による木造化、木質化を促進します。
	指標	基準値			
	利用した公共施設の割合（%/年）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	市産間伐材を活用し、子育て支援センターもみじの手に木質空間として絵本コーナーや、玉川公民館の１階共用部の木質化を実施しました。
	80	0	0.0%		
	担当課	農業政策課		R5課題	公共施設の木造化、木質化が図れていない状況です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	80	80	80	課題を踏まえた解決策	間伐などにより伐採された木材を搬出・加工し、県内で消費するという「森林資源の循環」に取り組み、市民が触れ親しみ、木材の持つ良さや木材利用の意義を知ることができるよう、市・県産木材のＰＲ及び普及に努めます。
	R6	R7	R8		
	80	80	80		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				対象建築物の実績が無かったため。

No.	実施事業名				
31	基本目標 2 / 基本施策 1 / 施策の展開 1 林道の維持管理			事業内容	林道の機能を維持するため、林道の巡回パトロール及び草刈り・側溝清掃を行います。
	指標	基準値			
	パトロール回数（回/年）	14回/年（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	林道の巡回パトロール、草刈・側溝清掃を実施しました。
	14	14	100.0%		
	担当課	農業政策課		R5課題	多量の降雨が連続すると土砂が多量の水分を含み不安定な状態になりやすいことから、風化が進んだのり面などでは崩壊や落石に注意が必要になります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	14	14	14	課題を踏まえた解決策	崩壊や落石には、暗きょ排水や側溝の閉塞（目詰まり）があります。職員パトロールの際に、排水施設に土砂や枝葉の目詰りを見つけた場合には取り除き、林道等の災害を未然に防止します。
	R6	R7	R8		
	14	14	14		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
32	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	関係団体と連携し、地域における自然特性や文化、多様な人々の想像力をいかした、森林セラピー体験や健康づくり大学の実施等により自然と親しむ場を提供します。
	健康づくり村の推進				
	指標	基準値			
	参加者数（人）	219人（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	健康づくり大学は、食や健康を学ぶ「学び」に重点をおいたプログラム、地域の食文化を楽しみながら運動し、温泉を組み合わせた「運動」に重点をおくプログラムを実施し、年齢・地域を限らず幅広い参加者の確保に努めました。 森林セラピーはデイキャンプ、寄せ植え、ミツマタ鑑賞と組み合わせることで同様に幅広い年齢・地域からの参加者の確保に努めました。 【参考】 〇健康づくり大学 実施回数3回　参加人数120人 実施回数3回　参加人数80人
	210	200	95.2%		
	担当課	商業観光課		R5課題	年々本市の健康づくり村事業が浸透してきているため、実施回数の増加や募集定員の増加等、事業内容の見直しや工夫が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	50	200	210	課題を踏まえた解決策	引き続き、顧客ニーズの把握や先進事例などを参考に、より魅力的なプログラムづくりと、誰もが参加しやすい開催方法を検討していきます。
	R6	R7	R8		
	220	230	240		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
33	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	ボランティア団体と協働で、市民やボランティア団体を対象とした森林づくり実技等体験研修や森林に関する講習会を実施します。
	森林づくりに関する活動				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	150人/年（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	森林ボランティア活動への支援を実施するとともに、市民を対象とした森林づくり体験教室を森林ボランティアの参加により実施しました。
	150	183	122.0%		
	担当課	農業政策課		R5課題	森林づくり体験教室については、これまでの年1回を年2回開催とし、より多くの市民参加を促したが、1回目開催の体験教室の応募者が思うように集まりませんでした。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	150	150	150	課題を踏まえた解決策	森林づくり体験教室の周知方法を検討していきます。
	R6	R7	R8		
	150	150	150		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②生物多様性に関する調査・普及啓発

No.	実施事業名			事業内容	
34	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 2		自然と共生するまちづくりの推進に役立てるため、厚木市レッドデータブックを活用し、希少生物保護の観点から生物多様性の理解促進を図ります。
	厚木市レッドデータブックを活用した普及啓発				
	指標	基準値			
	R4年度に設定	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	さがみ自然フォーラムでのパネル展示を行うなど市民等への周知啓発を行いました。また、東京農業大学のこどもの森公園における希少種調査の際の資料として活用しました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R5課題	生物多様性の理解の促進に向けて、市民等に向けてより分かりやすく効果的な活用方法の検討を進める必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	活用方法の検討	活用のための準備	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	引き続き周知啓発を行うとともに、スマートフォン等を活用した市民参加型の生き物調査など、レッドデータブックを身近に感じる取組の検討を進めます。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
35	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 2		在来種の多様性を保全するため、市民や市民団体等と連携し、外来種に関する啓発活動や駆除活動などを行います。
	外来種に関する啓発と駆除				
	指標	基準値			
	啓発及び駆除活動（回）	28回（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	・東京農業大学の学生と連携した国内外来種の駆除活動を実施しました。 ・SDGsフェスティバルやさがみ自然フォーラムでのパネル展示等による啓発活動を実施しました。 ・タウンニュースでの周知啓発
	目標値は置かない	6	－		
	担当課	環境政策課		R5課題	市域で繁茂する外来植物への対応を進めるため、まずは市民等に周知啓発を図り、代表的な外来植物を知ってもらうことが必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	生物多様性の普及啓発のイベントとして、市民参加型の外来生物の駆除を行います。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	
36	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 2			生物多様性について普及啓発を図るため、生物多様性あつぎ戦略推進委員会と連携し、フォーラム、環境エコツアー、外来種対策等の事業を実施します。
	生物多様性あつぎ戦略の周知・啓発					
	指標	基準値				
	啓発事業への参加者数（人）	1,220人（R1）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	（1）市内の小学生とその保護者を対象に環境エコツアーを開催しました。 ①農大で生きものさがしをしてみよう ・実施日　令和5年8月1日 ・参加者数　22人 ・実施場所　東京農業大学厚木キャンパス ②昆虫マンションをつくろう ・実施日　令和6年1月14日 ・参加者数　32人 ・実施場所　あつぎこどもの森公園 ③はじめての植物画 ・実施日　令和5年9月27日、10月29日、11月26日 ・参加者数　のべ34人 ・実施場所　市民交流プラザ （2）第23回さがみ自然フォーラムを開催しました。 ・実施日　令和5年2月8日～12日 ・参加者数　のべ1000人 ・実施場所　アミューあつぎ
	1,300	1,088	83.7%			
	担当課	環境政策課			R5課題	市民等への生物多様性のアンケート結果では、認知度の低い状況が数値として表れたことから、多くの市民等に向け、どのようにアプローチを進めるかが課題です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1,260	1,280	1,300		課題を踏まえた解決策	多くの市民等が気軽に参加できるような事業の仕組みづくりを検討します。
	R6	R7	R8			
	1,320	1,340	1,360			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					フォーラムでの講演会や発表など、不特定多数の人が集まるイベントの周知や発表者の募集が足りていなかったため。

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策２　農林地、里地里山等の保全と再生
①里地里山の自然環境の保全と再生、活用

No.	実施事業名				事業内容	
37	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 1			生きものの生息・生育環境や自然体験の場といった里地里山の多面的機能を発揮するため、市民等との協働による里地里山の保全や活用の取組を進めます。
	市民等との協働による里地里山の保全					
	指標	基準値				
	のべ参加者数（人）	347人（R1）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	活動団体や市民ボランティアと連携しながら里地里山の保全を進めました。 ・里山マルチライブプラン （１）七沢地区：実施回数14回、のべ参加者数285人 （２）荻野地区：実施回数５回、のべ参加者数53人 タウンニュースに活動団体（8団体）の活動内容や市活動場所などを掲載した。
	390	338	86.7%			
	担当課	環境政策課			R5課題	高齢化と会員減少が続く活動団体を支えるため、会員確保につながる広報や市民ボランティアの育成が課題です。 タウンニュースのほかにも市民の目を引く広報をしていく必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	370	380	390		課題を踏まえた解決策	市民等に向けてより発信力のある広報手段の活用を考えるとともに、長年参加している市民ボランティアについて、会員から機械の使い方などの研修を行います。
	R6	R7	R8			
	395	395	400			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					コロナ禍以後、働き方改革等で企業連携がなくなったことや、感染症の流行懸念から収穫祭等のイベントの実施が困難となったため。

No.	実施事業名				事業内容	
38	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 1			里地里山保全等促進計画に基づき、活動団体の認定や、活動場所となる協定地の認定を進めます。
	里地里山保全等の活動場所の広がり					
	指標	基準値				
	里地里山保全等活動協定地の総面積（ha）	6.0ha（R2）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	（1）協定地の認定の期間更新等が必要な2団体について、助言等を行い認定を進めました。 （2）活動団体との意見交換会を7月に開催し、現状や課題の把握に取り組みました。また、市が認定する8団体に対して、補助金の交付や定期的なヒアリングなど活動支援を実施しました。
	6.3	6.2	98.4%			
	担当課	環境政策課			R5課題	活動団体によっては、会員減少等の問題から活動範囲を縮小する動きが始まっていることから、今後、どのように協定地の範囲を維持するかが課題です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	6.1	6.2	6.3		課題を踏まえた解決策	会員確保に向けて広報の強化を検討するとともに、活動の継続性の確保に向けた機械の導入補助を進めます。
	R6	R7	R8			
	6.4	6.5	6.6			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
39	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 1	事業内容	里地里山の豊かな自然を継承していくため、市民等が里地里山に触れ合い、理解を深めてもらう取組を進めます。
	里地里山との触れあう機会の増加				
	指標	基準値			
	市民等が参加した保全等の活動回数（回）	30回（R2）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	荻野、小鮎、玉川地域で市の認定を受けた８つの里地里山活動団体が、それぞれ市民等を対象とした体験事業等を進めました。
	36	55	152.8%		
	担当課	環境政策課		R5課題	活動回数が増加しているものの、受け皿となる活動団体の高齢化が進んでおり、活動を下支えする人員の確保が課題となります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	32	34	36	課題を踏まえた解決策	活動に長く参加している市民ボランティアのスキルアップを目指し、会員から機械の使い方などの研修を行うことで、主体的に活動のできる人員に厚みを持たせます。
	R6	R7	R8		
	38	40	42		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②都市農業の育成と農地の保全・活用

No.	実施事業名			事業内容	
40	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 2		食の安心・安全と市民等の農業に対する理解を深め、農地の有効利用を推進するため、農業者自らが運営する体験型農園の開設を支援します。
	農業体験型農園の開設支援				
	指標	基準値			
	体験型農園の開設数（箇所）	３箇所（R2）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	開設希望なし
	4	3	75.0%		
	担当課	農業政策課		R5課題	農業者以外の方が野菜や花等を栽培することにより、土や自然にふれあうとともに、農業に対する理解を深めていただくことが重要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	3	3	4	課題を踏まえた解決策	引き続き、開設支援に努めます。
	R6	R7	R8		
	4	4	5		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農業者等による開設希望がなかったため。

No.	実施事業名			事業内容	
41	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 2		農地の貸借による利用権設定を行った貸し手・借り手に奨励金を交付し、農地の流動化を推進します。
	農地流動化の促進				
	指標	基準値			
	利用権設定面積（総数）（ha）	125.2ha（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	利用権設定者に対し、奨励金を交付した。 【奨励金交付実績】 ・貸し手　346人 ・借り手　387人 ・合　計　733人
	145	160	110.0%		
	担当課	農業政策課		R5課題	経営規模拡大志向の認定農業者等に、利用権設定を斡旋することにより、担い手への農地の集積及び農地の有効利用を促進する必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	135	140	145	課題を踏まえた解決策	「農業経営基盤強化促進法」に基づく利用権設定者に対し、奨励金を交付するとともに、関係機関と連携し、経営規模拡大志向の認定農業者等に、利用権設定を斡旋することにより、担い手への農地の集積及び農地の有効利用を促進します。
	R6	R7	R8		
	150	155	160		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
42	基本目標 2 / 基本施策 2 / 施策の展開 2 農業の担い手の育成及び農業経営基盤の強化			事業内容	農業の担い手である後継者の育成や農業者が生産から加工・販売までを手掛ける農業経営を促進します。
	指標	基準値			
	農業後継者団体会員数（人）	18人（R2）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	農業後継者団体に対して交付金を交付した。
	21	14	66.7%		
	担当課	農業政策課		R5課題	新規就農者に加入の呼びかけを行う必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	19	20	21	課題を踏まえた解決策	新規就農者に対して、後継者団体と協働して加入促進を図ります。
	R6	R7	R8		
	22	23	24		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				新規就農者に加入の呼びかけを行ったが、本業優先のため加入を見送られたため。

No.	実施事業名				
43	基本目標 2 / 基本施策 2 / 施策の展開 2 農業経営基盤の強化農業担い手の育成			事業内容	農業の担い手による農業経営の継続へ向け、耕作上の技術指導や経営指導等の営農相談を支援します。
	指標	基準値			
	営農指導・相談件数（件/年）	3,784件/年（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	営農相談及び作目別講習会等の開催を支援した。
	4,000	2,877	71.9%		
	担当課	農業政策課		R5課題	新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた相談会を開催できませんでした。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	4,000	4,000	4,000	課題を踏まえた解決策	農業者の要望に対応できるよう、実施方法を検討します。
	R6	R7	R8		
	4,000	4,000	4,000		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農業者の生産技術等の向上により、相談や指導を受ける回数が減少したことが想定されます。

No.	実施事業名				
44	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理などにより、野生動物の農耕地への侵入を防ぎ、被害を減少させ、農業経営の安定化を図ります。
	鳥獣等の被害対策				
	指標	基準値			
	農作物被害額減少率（%）	24,761千円（H18）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	県、県央やまなみ協議会に属するる近隣自治体や猟友会厚木支部、ＪＡあつぎ等の関係団体との連携強化を図りながら、有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵の維持管理等により、野生動物による農業被害等を減少させ、農業経営の安定化を推進する必要性があります。
	93	91.8	98.3%		
	担当課	農業政策課		R5課題	県、県央やまなみ協議会に属する近隣自治体、猟友会厚木支部、ＪＡあつぎ等との更なる連携強化に努めます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	79	80	93	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	95	97	99		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策３　身近な緑と水辺の保全と創出
①河川と共生し、水辺をいかしたまちづくり

No.	実施事業名			事業内容	
45	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 1		市内の谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育環境の再生・保全を図り、市民が自然観察や散策など、水辺と親しめる環境を整備します。
	谷戸水辺再生整備				
	指標	基準値			
	整備箇所（箇所）	1箇所（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	令和３年度で事業が完了しました。
	－	－	－		
	担当課	河川下水道施設課		R5課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	4	－	－	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	－	－	－		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
46	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 1		市民と協働で、三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。
	相模川クリーンキャンペーンの実施				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	2,800人/年（H25）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行いました。 Ｒ５.５.２８　９２団体、１，９４３人
	2,850	1,943	68.2%		
	担当課	河川下水道総務課		R5課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	2,750	2,800	2,850	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	2,900	2,950	－		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				新型コロナウイルス感染症による自粛等終了後の実施でしたが、大勢での参加が控えられたため。

No.	実施事業名					
47	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 1		事業内容	雨水による河川氾濫等を防止するため、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるとともに、市民が水辺とふれあえる親水空間を整備します。
	準用河川恩曽川の改修					
	指標	基準値				
	整備済箇所（箇所）	9箇所（H26）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	恩曽川の親水性や動植物の生息環境に配慮しつつ、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるため、隣接する地権者の理解と用地協力に対する意向の確認を行いました。
	9	9	100.0%			
	担当課	河川下水道施設課			R5課題	－
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	9	9	9		課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8			
	10	10	10			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

②身近な緑の保全と創出

No.	実施事業名			事業内容	
48	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 2		新規に公園等を整備するほか、施設の老朽化や機能の低下に応じた改修整備やバリアフリー化、樹木のせん定などの維持管理を行います。
	公園緑地の整備				
	指標	基準値			
	整備済箇所数（箇所）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	既存公園の改修を実施したことにより、利便性の向上を図るとともに、より安全に利用できる環境を提供しました。
	32	31	96.9%		
	担当課	公園緑地課		R5課題	既存公園の老朽化が進む一方、既存公園の更なる機能の向上を望む声もあるため、優先順位の見極めが課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	25	28	32	課題を踏まえた解決策	公園における老朽化の度合いや改修効果、緊急性を考慮し、公園整備及び実施設計の順位付けを行っていく必要があります。
	R6	R7	R8		
	36	37	39		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
49	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 2		「厚木市緑を豊かにする事業推進要綱」に基づき、保護地区等の指定をして協定を結び、奨励金を交付します。
	緑地の保全				
	指標	基準値			
	奨励金交付件数（件）	449件（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	緑地の保全のため、保護地区等に指定された樹木・生垣等の所有者等に、奨励金を交付しました。 【指定協定の内訳】 ふるさとの森　17件 保護樹林　9件 保護樹木　51件 保存生垣　95件 斜面緑地保存地区　227件 自然環境保護地区　8件
	450	407	90.4%		
	担当課	公園緑地課		R5課題	維持管理困難を理由に解除となる保護地区等が年間に数件発生しており、指定箇所数が減少傾向にあることが課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	450	450	450	課題を踏まえた解決策	市の広報やホームページ等によりＰＲし、保護地区等の新規指定を募ります。
	R6	R7	R8		
	450	450	450		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
50	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	民間建築物の屋上緑化等に必要な経費の一部を補助し、都市部の緑化の推進とヒートアイランド現象の緩和を推進します。
	屋上緑化の推進				
	指標	基準値			
	屋上緑化補助件数（件）	0件（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	申請なし
	1	0	0.0%		
	担当課	公園緑地課		R5課題	広報等による周知が、申請へと結びついていない点が課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1	1	1	課題を踏まえた解決策	市民へ屋上緑化の意義を理解してもらうため、新たな周知の方法を検討します。
	R6	R7	R8		
	1	1	1		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				申請がなかったため。

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策１　まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進
①安全で快適な歩行環境・歩道の整備

No.	実施事業名				事業内容	街路樹のせん定や植栽ます等の草刈り・害虫対策など道路植栽の維持管理を行います。
51	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1			
	道路植栽の推進					
	指標	基準値				
	整備箇所数（箇所）	－				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	街路樹の剪定や草刈、害虫対策を行い、良好な道路環境に努めました。また、街路樹の間引き・更新及び根上りした歩道の補修を行いました。
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	道路維持課			R5課題	街路樹の巨木化による剪定費用の増加や、根上りにより歩道の幅員を狭くしている箇所があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	計画的な街路樹の間引き・更新及び値上りの解消を進めます。
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	市民が安心・安全に快適な生活が営めるよう、車両等の通行に支障をきたす狭隘な道路の拡幅改良工事を実施します。
52	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1			
	狭隘（きょうあい）道路の拡幅					
	指標	基準値				
	整備済箇所数（箇所）	－				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	車両等の通行に支障をきたす狭隘な道路11路線について、拡幅改良工事を実施しました。
	目標値は置かない	11	－			
	担当課	道路整備課			R5課題	隣接地権者との合意形成などに時間を要し、工事実施に至らない路線がありました。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	自治会、地権者や関係機関との協議を密に行い、早期の工事実施に努めます。
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
53	基本目標 3 / 基本施策 1 / 施策の展開 1 排水性舗装（高機能舗装）の実施			事業内容	道路の改修に伴い必要に応じて、自動車騒音を防ぐために効果的な箇所の排水性舗装を施行します。
	指標	基準値			
	整備箇所数（箇所）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	実施していません。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	道路維持課		R5課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
54	基本目標 3 / 基本施策 1 / 施策の展開 1 透水性舗装の実施①			事業内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。
	指標	基準値			
	整備済箇所数（箇所）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	実施していません。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	道路維持課		R5課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
55	基本目標 3 基本施策 1 施策の展開 1 透水性舗装の実施②			事業内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。
	指標	基準値			
	整済箇所数（箇所）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	厚木環状３号線２件及び林交差点おいて実施しました。
	目標値は置かない	3	－		
	担当課	交通混雑対策課		R5課題	道路新設改良や歩道整備などにおいて、既設の道路を規制しながら工事を実施することが多く、交通管理者である警察はじめとする関係機関と協議・調整し、安全に工事を進める必要があります。 また、道路新設改良や歩道整備などには、用地確保は必要不可欠なため、関係地権者のご理解を頂きながら進めていくなど、用地交渉等に時間を要することが課題だと考えています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	計画段階から現場状況を把握し、関係地権者や交通管理者である警察はじめとする関係機関などと協議・調整し、計画的に安心・安全かつ快適な道路空間の確保を推進するとともに、持続的に雨水の浸透性が図られるよう定期的なメンテナンスを視野にいれ、維持管理部門と連携を図り、事業を進めることが重要であると考えます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
56	基本目標 3 基本施策 1 施策の展開 1 違法駐車追放キャンペーンの実施			事業内容	毎年10月を「違法駐車追放強化月間」（放置自転車・バイククリーンキャンペーン）とし、１箇月間で延べ100人による周知・啓発等を実施します。
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	100人/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	10月の「違法駐車追放強化月間に違法駐車・迷惑駐車追放の啓発チラシを各地区ごとに配布しました。また、放置自転車の追放運動も併せて実施しました。
	100	100	100.0%		
	担当課	くらし交通安全課		R5課題	本厚木駅周辺の放置自転車が多いエリアについて、お店や事業者と協力し、啓発を行う必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	100	100	100		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	引き続き「違法駐車追放強化月間」（放置自転車・バイククリーンキャンペーン）を実施します。 本厚木駅周辺の放置自転車が多いエリアにおける事業者と協力し、啓発ポスターの掲示等の依頼を検討します。
	100	100	100		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②自転車利用環境の整備・充実

No.	実施事業名				事業内容	
57	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2			放置自転車をなくすよう自転車等駐車場を充実するとともに、放置された自転車の撤去を行います。
	放置自転車対策の推進					
	指標	基準値				
	定点定時観測時の平均放置台数（台）	19台（H26）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	放置自転車の撤去は、年末年始を除く360日間、整理員を巡回させ撤去を行いました。
	3	5	166.7%			
	担当課	くらし交通安全課			R5課題	本厚木駅周辺において、放置自転車禁止区域に関する路面標示について、路面標示を整理しつつ、エリアごとに効果的に周知を行うよう工夫が必要です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	3	3	3		課題を踏まえた解決策	路面標示は、路面標示分布図を見直し、エリアごとの放置自転車台数を勘案した上で、注意喚起看板等の設置を検討します。
	R6	R7	R8			
	3	3	3			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					新型コロナウイルス感染症が終息し、人流が増加したことに伴い、自転車利用者も増加したものと思われます。

No.	実施事業名				事業内容	
58	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2			関係機関や各交通安全関係団体と連携し、自転車の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。
	自転車の走行マナーの向上					
	指標	基準値				
	参加者数（人/年）	9,000人（H26）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	市内の中学生及び高校生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施しました。また、厚木警察署や交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検、駐輪場利用者へのキャンペーンを実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。
	9,000	8,224	91.4%			
	担当課	くらし交通安全課			R5課題	継続して自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上に取り組む必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	9,000	9,000	9,000		課題を踏まえた解決策	引き続き市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。
	R6	R7	R8			
	9,000	9,000	9,000			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
59	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2	事業内容	自転車・歩行者・車両の通行帯を分別し、安心・安全に歩行・走行できる環境を創出します。
	自転車・歩行者通行帯の整備				
	指標	基準値			
	整備済延長（km）	-			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	愛甲長谷線及び中心市街地において、ピクトグラム及び矢羽根型路面表示を実施しました。 愛甲長谷線→2.1km 中心市街地→4.1km　合計6.2km
	目標値は置かない	6.2	-		
	担当課	交通混雑対策課		R5課題	自転車ネットワーク計画は、市内全域を対象とした広域的な計画のため、ネットワークの形成には、国道や県道などの道路管理者及び交通管理者である警察と連携して事業を進める必要があります。 また、道路幅員が狭い道路においては、道路の路肩に沿って路面標示などを設置することから、既設の側溝の段差や自転車のタイヤのはまり込みを抑制するなど、道路状況や地理的条件等を把握し、路線の特性を整理することが重要です。 さらに、自転車は、原則車道という交通ルールと交通マナーへの認識不足が見受けられるため、整備後の周知徹底が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	自転車ネットワークの形成には、自転車利用者だけではなく、歩行者、自動車ドライバー、沿道施設や地域住民など、多様な利害関係者の理解を図るとともに、国道、県道へのアクセスが必要不可欠であるので、各施設の管理者などと積極的に協議・調整していくことが重要です。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

No.	実施事業名				
60	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2	事業内容	関係機関及び各交通安全関係団体と連携し、自転車の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。
	自転車の安全な利用の促進				
	指標	基準値			
	啓発回数（回/年）	26回/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	厚木警察署や交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検、駐輪場利用者へのキャンペーンを実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。
	30	42	140.0%		
	担当課	くらし交通安全課		R5課題	継続して自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上に取り組む必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	30	30	30		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。
	30	30	30		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

③市（いち）のある魅力的なまちづくりの推進

No.	実施事業名			事業内容	
61	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 3		地産地消を推進し、地場野菜の消費を促進するため、毎週日曜日に朝市、水曜日に夕焼け市を開催します。
	朝市・夕焼け市の開催				
	指標	基準値			
	来場者数（人）	57,930人（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	厚木市民朝市は、通常朝市43回､特別朝市9回､計52回開催しました。 夕焼け市は、4月から11月までの毎週水曜日計26回開催したほか、特別フェアを4回開催しました。
	73,000	28,400	38.9%		
	担当課	農業政策課		R5課題	市民朝市・夕焼け市ともに、毎回同じ出店者及び来場者であることから、マンネリ化が進み魅力が薄れてきたことが課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	63,000	68,000	73,000	課題を踏まえた解決策	新規出店者を積極的に募集するとともに、新しく足を運んでくれるお客さんを取り込むため、ＰＲ活動を積極的に進めていきます。
	R6	R7	R8		
	78,000	83,000	88,000		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				新型コロナウイルス感染症の影響により来場者数が激減してから来場者数が回復していないため。

No.	実施事業名			事業内容	
62	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 3		市民ふれあいマーケット実行委員会を支援し、家庭で不用になった物品の再使用を推進するフリーマーケットの活動を支援します。
	不用品の再使用を推進する活動の支援				
	指標	基準値			
	出店店舗数（店舗/年）	520店舗/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	市民ふれあいマーケット実行委員会が実施する、フリーマーケットの活動を支援しました。
	520	336	64.6%		
	担当課	環境事業課		R5課題	市民ふれあいマーケット実行委員会を支援します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	520	520	520	課題を踏まえた解決策	引き続き、市民ふれあいマーケット実行委員会を支援します。
	R6	R7	R8		
	520	520	520		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				実施会場である厚木中央公園が工事期間中だったため、出店者数を減らし実施したため。

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策２　地域美化の推進
①不法投棄の防止

No.	実施事業名				事業内容	不法投棄を未然に防止するため、パトロールの実施や監視カメラ・防止看板を設置するほか、公共用地内の不法投棄物を迅速かつ適正に処理し、証拠品が発見された場合は、投棄者の摘発に努めます。
63	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 1			
	地域監視パトロールの実施					
	指標	基準値				
	パトロール回数（回/週）	5回/週（R2）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	不法投棄監視パトロールを実施することにより、早期発見、早期の適正処理につながりました。
	5	5	100.0%			
	担当課	環境事業課			R5課題	不法投棄の早期発見にはつながっていますが、依然として不法投棄の件数は横ばいです。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	5	5	5		課題を踏まえた解決策	今後も引き続き、地域を含め、不法投棄監視パトロールの強化を進めるとともに、要望がある集積所へ不法投棄防止啓発看板を設置し、周知啓発に努めていきます。
	R6	R7	R8			
	5	5	5			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	明るく元気な住みよい環境づくりを目指すため、市民協働により、毎月ポイ捨て禁止や路上喫煙禁止区域における路上喫煙禁止の啓発活動を実施します。
64	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 1			
	ポイ捨て禁止キャンペーンの実施					
	指標	基準値				
	参加者数（人/年）	150人/年（R1）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	本厚木駅前及び愛甲石田駅前において「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」を年6 回実施しました。
	150	146	97.3%			
	担当課	生活環境課			R5課題	「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」の実施状況ついてはコロナ渦前の状況まで回復したが、依然として、路上喫煙やポイ捨てに関しての苦情が多く寄せられています。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	150	150	150		課題を踏まえた解決策	「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」の実施のほか、引き続き、職員による路上喫煙禁止区域における路上喫煙禁止の啓発活動を実施します。
	R6	R7	R8			
	150	150	150			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

②地域美化活動の促進と支援

No.	実施事業名			事業内容	
65	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2		
	ごみ出しマナーの向上の促進				分別されていないごみや資源にお知らせシールを添付するほか、ごみ出しのマナーが悪い集積所への張り紙による啓発や周辺世帯にチラシを配布による啓発を行います。
	指標	基準値			
	啓発回数（回）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	ごみ出しマナーの悪い集積所へ適正排出を促す張り紙を行いしました。
	目標値は置かない	市民や自治会長の要望によりその都	－		
	担当課	環境事業課		R5課題	引き続き、周知啓発に努めます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	改善が見られない集積所へ張り紙や戸別ポスティングなど引き続き啓発を実施していきます。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
66	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2		
	落書きパトロールの実施				「厚木市落書きをさせないまちづくり行動指針」に基づき、市民と協働で落書きの早期発見・通報・消去に取り組みます。
	指標	基準値			
	パトロール回数（回/年）	36回/年（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	定期的にパトロールを実施し、落書きの早期発見.消去に努めました。
	36	36	100.0%		
	担当課	生活環境課		R5課題	公共施設以外への落書きについては所有者の協力が必要となるため、落書き消去が進まない現状があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	36	36	36	課題を踏まえた解決策	引き続きパトロールを実施し、関係機関等にも協力を求めてます。
	R6	R7	R8		
	36	36	36		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
67	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	市内有数の観光場所となっている相模川・中津川・小鮎川の三川合流点付近河川敷の美化清掃を行います。
	河川美化の推進				
	指標	基準値			
	清掃回数（回/年）	8回/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	河川敷の環境を保全するため、ごみが散乱することが多い時期に委託業者による清掃を10回実施しました。
	10	10	100.0%		
	担当課	環境事業課		R5課題	河川敷の環境保全に努める必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	10	10	10	課題を踏まえた解決策	引き続き、河川敷の環境保全に努めます。
	R6	R7	R8		
	10	10	10		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
68	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	ごみ集積所を清潔に保つため、カラス除けにも効果のある飛散防止ネットを自治会及び集積所管理団体に無償貸与します。 また、折り畳み式収納枠を自治会に無償貸与するとともに、設置済みの折り畳み式収納枠の補修材を無償貸与します。
	ごみ集積所への飛散防止ネットの配布				
	指標	基準値			
	貸与数（個）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	飛散防止ネットについては、令和４年度には970個購入し、環境センターや各地区市民センターでも配布できるよう努めました。 折畳み式収納枠については、希望がある自治会へ配布・補修を行いました。
	目標値は置かない	市民や自治会長の要望によりその都	－		
	担当課	環境事業課		R5課題	折畳み式収納枠の配布において、申請から配布まで2か月程度掛かってしまいました。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	速やかな配布・修繕ができるよう、体制を整備し、対応していきます。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
69	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	神奈川県屋外広告物条例に違反して掲出されている張り紙、張り札、立て看板の除却を行います。
	違反屋外広告物の除却				
	指標	基準値			
	除却件数（件/年）	12件/年（R2）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	適宜パトロール等を行い、違反広告物の簡易除却を行いました。また、市民の皆様に屋外広告物に対する理解と関心を深めるため、市の広報等を通じて、屋外広告物制度に関する情報発信を行いました。
	12	20	166.7%		
	担当課	都市計画課		R5課題	定期的にパトロール及び簡易除却を行っていますが、はり札等の違反広告物が随時掲出されています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	12	12	12	課題を踏まえた解決策	随時パトロールを行い、簡易除却活動を更に進めます。
	R6	R7	R8		
	12	12	12		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
70	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。
	本厚木駅周辺のごみ清掃の実施				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	309人/年（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	中心市街地周辺の商業者や一般のボランティア等と共同し、毎週金曜日に本厚木駅周辺の美化清掃を行いました。１回30分程度。年間で31回実施。
	510	179	35.1%		
	担当課	商業観光課		R5課題	参加者の固定化が進んでおり、より多くの参加者を募る必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	510	510	510	課題を踏まえた解決策	HPや広報あつぎ等に掲載するとともに、課の他事業に絡めて周知を図る等、新しい参加者の獲得に努めます。
	R6	R7	R8		
	510	510	510		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				アフターコロナにおいて、街に活気が戻りつつありますが、コロナ以前の参加者数には届いていません。また、雨天等により、一部が中止となりました。

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策３　健康で快適な生活環境の確保
①良好な水環境の保全

No.	実施事業名				事業内容	
71	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 1			一級河川、準用河川、水路等15流域において、人の健康の保護に関する環境基準及び生活環境の保全に関する環境基準設定項目等について、水質状況を監視します。
	水質監視調査の実施					
	指標	基準値				
	監視回数（回/年）	15回/年（R1）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	令和４年度から、市内河川水質調査を令和３年度以前の年3回から年４回に増加させたため、河川常時監視委託年12回と併せて、年16回の調査を実施しています。
	15	16	106.7%			
	担当課	生活環境課			R5課題	一部河川（小鮎川）で水質の汚濁が見られました。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	15	15	15		課題を踏まえた解決策	水質の汚濁が見られた小鮎川について、夜間の連続調査を実施したところ、市内最上流部で夜間に生物化学的酸素要求量（BOD）や浮遊物質量（SS）等の上昇がみられたため、上流を管轄する神奈川県に調査結果を提供しました。
	R6	R7	R8			
	15	15	15			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
72	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 1			市内の地下水（井戸水）について毎年10月に水質調査を実施します。また、汚染が疑われる地域については、継続して調査を実施します。
	地下水汚染の防止					
	指標	基準値				
	調査回数（回/年）	1回/年（H26）				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	市内の地下水について13地点で水質調査を実施しました。
	1	1	100.0%			
	担当課	生活環境課			R5課題	汚染があった井戸については、継続的な調査が必要です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1	1	1		課題を踏まえた解決策	毎年継続した調査を実施し、市内における地下水の状態を把握します。
	R6	R7	R8			
	1	1	1			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
73	基本目標 3 基本施策 3 施策の展開 1 合併処理浄化槽の普及促進			事業内容	生活排水の適正な処理を推進するため、市街化調整区域において、くみ取便槽又は単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換する際に補助金を交付し普及を促進します。
	指標	基準値			
	生活排水処理率（%）	93.7%（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	くみ取便槽又は単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換した63基について、工事費等の一部を補助しました。
	94.2	94.6	100.4%		
	担当課	生活環境課		R5課題	くみ取便槽又は単独処理浄化槽が現存し、生活排水が適正に処理できていない地域があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	93.9	94.1	94.2	課題を踏まえた解決策	引き続き、くみ取便槽又は単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換する際に補助金を交付し、生活排水の適正な処理の推進を図ります。
	R6	R7	R8		
	94.3	94.4	94.5		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
74	基本目標 3 基本施策 3 施策の展開 1 衛生プラントの適正な維持管理			事業内容	公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。
	指標	基準値			
	処理量（kL）	13,750KL（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	し尿及び浄化槽汚泥の処理について、適正な処理を行いました。
	13,300	14,035	105.5%		
	担当課	生活環境課		R5課題	公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	13,500	13,400	13,300	課題を踏まえた解決策	公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。
	R6	R7	R8		
	13,200	13,100	13,000		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td rowspan="10">No.
75</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">公共用水域に排水を排出している事業所を対象に、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視、指導を行います。</td></tr>
<tr><td>基本目標 3</td><td>基本施策 3</td><td>施策の展開 1</td></tr>
<tr><td colspan="3">工場・事業場に対する監視・指導</td><td rowspan="2">R5
実績</td><td rowspan="2">市内事業場のうち、河川等の公共用水域に排出水を排出している8事業場（9排水系統）に対して、いわゆる抜き打ち検査を実施しました。</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td></tr>
<tr><td>監視回数
（回/年）</td><td colspan="2">1回/年
（R1）</td></tr>
<tr><td>R5目標値</td><td>R5実績値</td><td>R5達成率</td><td rowspan="2">R5
課題</td><td rowspan="2">令和５年度の調査では違反事業場はありませんでした。</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>100.0%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">生活環境課</td><td rowspan="2">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="2">違反事業場があった場合には、当該事業場に対して、期間を定めて原因の究明と再発の防止を指示し、これらを状況について報告させます。報告を受けた後、再度抜き打ち検査を実施することになります。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3
1</td><td>R4
1</td><td>R5
1</td><td rowspan="2">R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由</td><td rowspan="2">－</td></tr>
<tr><td>R6
1</td><td>R7
1</td><td>R8
1</td></tr>
</table>

②良好な生活環境の確保

No.	実施事業名				事業内容	光化学スモッグ情報及びPM2.5高濃度情報を確認し、市民に注意喚起を行います。
76	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2			
	大気汚染の防止					
	指標	基準値				
	注意喚起回数（回）	-				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	令和５年度は、県央地域における光化学スモッグ注意報の発令が１回ありました。 発令後、迅速に注意喚起を行いました。
	目標値は置かない	1	-			
	担当課	生活環境課			R5課題	各機関への連絡を迅速に行う必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	メーリングリストや防災無線を活用し、迅速な注意喚起に努めます。
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					-

No.	実施事業名				事業内容	工場・事業場に対する市民からの騒音・振動に関する苦情に対応します。
77	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2			
	工場・事業場における騒音・振動の防止					
	指標	基準値				
	苦情対応件数（件）	-				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	工場や事業場から発生する騒音や振動に関する市民からの苦情に対応しました。 騒音：48件 振動：18件
	目標値は置かない	66	-			
	担当課	生活環境課			R5課題	騒音や振動に関する苦情は継続的な対応が必要になることが多いです。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	継続的な対応を行い、苦情の解決に努めます。
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					-

No.	実施事業名				
78	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	水準点における地盤変動量を隔年で調査するほか、神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づき、地下水の採取量の確認と指導を行います。
	地盤沈下の監視（隔年）				
	指標	基準値			
	調査回数（回/年）	1回/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	水準測量調査を実施した各水準点において沈下水準点、不動水準点数、隆起水準点の地点数は次のとおりでした。 沈下した地点数：７地点 不動の地点数：１地点 隆起した地点数：18地点 ※沈下した７地点の沈下量はいずれも１㎝未満でした。
	1	1	100.0%		
	担当課	生活環境課		R5課題	国土地理院が調査している路線（平塚市～茅ヶ崎市）の調査廃止に伴い、これまでの調査方法では精度が確保できないことから神奈川県において代替方法を検討しています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1	－	1	課題を踏まえた解決策	水準測量調査を実施する神奈川県内の各自治体間で情報交換しながら、精度が確保できる測量方法（衛生データの活用など）を実施します。また、国土地理院の意向を踏まえながら測量方法を決定します。
	R6	R7	R8		
	－	1	－		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
79	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	工場・事業場に対する市民からの悪臭に関する苦情に対応します。
	工場・事業場からの悪臭の防止				
	指標	基準値			
	苦情対応件数（件）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	工場や事業場から発生する悪臭に関する市民からの苦情に対応しました。
	目標値は置かない	33	－		
	担当課	生活環境課		R5課題	悪臭に関する苦情は継続的な対応が必要になることが多いです。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	継続的な対応を行い、苦情の解決に努めます。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
80	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	犬の登録・狂犬病予防注射の実施、ペットの適正飼養の推進や動物愛護精神の普及啓発、猫の不妊去勢手術費の助成を行います。
	動物愛護管理の推進				
	指標	基準値			
	狂犬病予防接種率（%）	82.92%（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	動物愛護の啓発や適正飼養推進のため、動物愛護ポスター児童作品募集を始め、小学生獣医師体験や犬のしつけ教室などを開催したほか、狂犬病予防定期集合注射や猫の不妊・去勢手術費の助成を行いました。
	84	77.8	93.2%		
	担当課	生活環境課		R5課題	イベント等において、適正飼養の啓発を行っておりますが、徹底できていません。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	83	83.5	83.5	課題を踏まえた解決策	引き続き、ペットの適正飼養について、広く啓発します。
	R6	R7	R8		
	83.5	83.5	83.5		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
81	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	人に危害を及ぼすおそれのあるスズメバチの巣を駆除します。
	スズメバチ被害の対策				
	指標	基準値			
	駆除件数（件）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	市民から申請を受けたスズメバチの巣の駆除を実施しました。（431件）
	目標値は置かない	431	－		
	担当課	生活環境課		R5課題	市民に危害を及ぼす恐れのあるスズメバチの巣の駆除を引き続き実施します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	引き続きスズメバチの巣の駆除を実施します。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
82	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用抑制を行います。
	公共施設建設時の化学物質等の抑制				
	指標	基準値			
	対象件数（件）	-			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	対象となる1件において、シックハウス対策を行った資材を利用しました。
	目標値は置かない	1件	-		
	担当課	建築課		R5課題	-
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	-
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

③環境負荷の少ない交通環境の構築

No.	実施事業名				
83	基本目標 3 / 基本施策 3 / 施策の展開 3 交差点部の交通混雑の緩和			事業内容	ボトルネックとなっている箇所の交差点部を計画的に改良し、交通混雑の緩和を進め、道路環境の安全性と快適性を高めます。
	指標	基準値			
	整備済箇所数（箇所）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	交差点等の測量委託４件、設計委託４件、検討委託２件、交通量調査１件及び愛甲石田駅北口広場の環境整備を１件実施しました。
	目標値は置かない	1	－		
	担当課	交通混雑対策課		R5課題	課題は、交通が集中し混雑が発生している交差点は、国道、県道など主要な幹線道路と交差する交差点が多いことから、現状の把握や課題の抽出、改善策などについて国や県と情報共有し、交通管理者である警察と協議、連携しながら事業を進めていくことが重要です。 また、交差点改良には、用地確保は必要不可欠なため、関係地権者の御理解いただきながら進めていくなど、用地交渉等に時間を要することが課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	混雑が発生している交差点の現状を把握し、課題解決に向け、関係地権者の理解を図るとともに、交通管理者である警察はじめとする関係機関などと積極的に協議・調整し、効果的な交差点改良を計画的に進めることが重要です。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
84	基本目標 3 / 基本施策 3 / 施策の展開 3 公共交通の利便性の向上			事業内容	旅客輸送の交通機能別の分担率の推移を見ると、依然として環境負荷の高い乗用車に依存している状況であることから、公共交通をこれまで以上に利用しやすい移動手段とするため、利用環境の改善や利便性向上に関する取組を推進します。 路線バスについて、障がい者や高齢者が乗り降りしやすいノンステップバスの導入や、バス停における待合環境の向上を図るための上屋やベンチの設置を推進します。 さらに、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて、検索・予約・決済等を一括で行うサービスである「MaaS」を推進することにより、公共交通の利便性向上、利用促進を図ります。 これらの施策により、誰もが円滑に移動できる環境を整え、自動車からバスへの転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。
	指標	基準値			
	上屋が設置されているバス停の箇所数（箇所）	107箇所（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	バス待ち環境の改善を促進することにより、公共交通の利便性を向上させるため、バス事業者が設置した穴口橋停留所上屋の費用の一部を補助しました。
	118	121	102.5%		
	担当課	都市計画課		R5課題	道路幅員等の関係上、設置個所の確保が課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	114	116	118		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	関係部署等と協議を進め、設置個所の確保に努めます。
	120	122	123		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	
85	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 3			市民一人一人の公共交通に関する意識の醸成を図るため、子どもや高齢者向けの路線バスの乗り方教室や、企業における通勤での公共交通の積極的な利用の啓発など、モビリティマネジメントの取組を実施し、自動車から公共交通への転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。
	公共交通の利用を促進する普及啓発					
	指標	基準値				
	講習会等の実施（回数）	-				
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		R5実績	公共交通機関の維持・発展やモビリティマネジメント（移動や地域の交通流動を改善していくための取り組み）の推進、市民の意識啓発を目的にパンフレットを作成しました。 また、庁内の職員を対象に、公共交通の利用促進を目的としたエコ通勤デーの社会実験を実施しました。
	1	1	100.0%			
	担当課	都市計画課			R5課題	本市の交通特性である、中心部と郊外部における双方向の通勤交通について、自家用車から公共交通へ更なる転換や公共交通が身近な移動手段となる意識付けが課題です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1	1	1		課題を踏まえた解決策	教育機関や企業等と連携したモビリティマネジメントによるバス利用促進や、児童生徒への教育を通じて公共交通の大切さを醸成していきます。
	R6	R7	R8			
	1	1	1			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					-

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進
◆基本施策１　環境情報の発信・共有の促進
①環境調査の推進と環境情報の整備

No.	実施事業名			事業内容	
86	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 1		環境センターから排出される排水は、焼却炉の温度管理に使用するため、公共下水に放流することはありませんが、緊急事態に備え放流設備を設置しているため、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視を行います。
	環境センターから排出される汚水の監視				
	指標	基準値			
	調査回数（回/年）	12回/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	月１回、法律に基づき、環境センター排水処理設備の水質検査を実施しました。
	12	12	100.0%		
	担当課	環境事業課		R5課題	特に問題はなく、法律に基づき実施していきます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	12	12	12	課題を踏まえた解決策	特に問題はなく、法律に基づき実施していきます。
	R6	R7	R8		
	12	12	12		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
87	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 1		定期的に土壌分析を行い、環境センターの適正な管理を行います。
	環境センターにおける土壌の測定と分析				
	指標	基準値			
	測定回数（回/年）	1回/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	環境センター敷地内で、11月にダイオキシン類の土壌測定分析を実施しました。
	1	1	100.0%		
	担当課	環境事業課		R5課題	基準値を満たしていますが、今後も継続して測定を実施し、適正な管理が行われているか監視します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1	1	1	課題を踏まえた解決策	基準値を満たしていますが、今後も継続して測定を実施し、適正な管理が行われているか監視します。
	R6	R7	R8		
	1	1	1		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
88	基本目標 4 基本施策 1 施策の展開 1 「厚木市景観計画」の周知啓発			事業内容	市民の景観意識を醸成するため、厚木市民情報提供システム（スマ報）による、厚木の景観の魅力発信を行い、啓発活動を実施します。
	指標	基準値			
	投稿件数（件/年）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	市民の景観意識を醸成するため、厚木市民情報提供システム（スマ報）による、厚木の景観の魅力発信を行いました。
	135	136	100.7%		
	担当課	都市計画課		R5課題	厚木市民情報提供システム（スマ報）による市民からの投稿数が横ばいとなっています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	125	125	135	課題を踏まえた解決策	市民からの投稿を更に増やしていくため、厚木市民情報提供システム（スマ報）による厚木の景観の魅力発信の充実を図ります。
	R6	R7	R8		
	135	135	135		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
89	基本目標 4 基本施策 1 施策の展開 1 環境に係る情報の発信			事業内容	環境の概要と環境報告書を毎年度公表します。
	指標	基準値			
	公表の実績	公表（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	令和４年度における環境基本計画実施計画の施策の実績状況をまとめた厚木市環境報告書令和５年度版と令和４年度における環境保全に対する取組実績等をまとめた令和５年版 環境の概要（環境保全編）を市ホームページで公表しました。
	公表	公表	－		
	担当課	環境政策課		R5課題	厚木市環境報告書の公開が３月になっています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	公表	公表	公表	課題を踏まえた解決策	スケジュールを見直し、極力早い時期の公開とします。
	R6	R7	R8		
	公表	公表	公表		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②環境教育・環境学習教材の充実と提供

No.	実施事業名				
90	基本目標 4 基本施策 1 施策の展開 2 ごみの減量や資源化に関する啓発活動の実施			事業内容	公民館まつり等においてチラシを配布し、ごみの減量や資源化の現状、課題、推進方法等について周知します。
	指標	基準値			
	啓発活動の対象者数（人/年）	1,200 人/年 (H26)			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	公民館まつり等において、ちらし等を配布し、ごみの減量や資源化の現状、課題、推進方法等について周知しました。
	1,200	1,500	125.0%		
	担当課	環境事業課		R5課題	計画に定める目標達成に向け、引き続き減量化、資源化への周知啓発が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1,200	1,200	1,200	課題を踏まえた解決策	引き続き、周知啓発に努めていきます。
	R6	R7	R8		
	1,200	1,200	1,200		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

No.	実施事業名				
91	基本目標 4 基本施策 1 施策の展開 2 子ども科学館における環境学習の推進			事業内容	展示物や科学実験教室を通して、子どもたちが環境問題に取り組むための基礎知識を養います。
	指標	基準値			
	来場者数（人/年）	66,556 人/年 (R1)			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	植物園で栽培した植物を使用した展示物や体験教室、科学実験教室を通して、子どもたちが環境問題について関心を持つための機会を提供しました。
	80,000	60,344	75.4%		
	担当課	青少年課		R5課題	環境学習教育の知識を持った講師の担い手不足により、提供できる科学実験教室の機会が減少することが考えられます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	80,000	80,000	80,000	課題を踏まえた解決策	環境学習教育を踏まえた科学実験教室のノウハウの引継ぎを行うとともに、現在提供中の展示等のブラッシュアップを行い、体験の機会を維持できるよう努めます。
	R6	R7	R8		
	80,000	80,000	80,000		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				年度途中までは、新型コロナウイルス感染症流行の影響を受け、来館者数が減少したことにより、目標値を下回りました。

No.	実施事業名				
92	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 2	事業内容	自治会や団体・組織の依頼により、ごみの減量・資源化の現状や課題、推進の方法等に関する出前講座を実施します。
	ごみの減量や資源化に関する出前講座の実施				
	指標	基準値			
	参加者数（人）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	４団体合計 106人程度の市民へ出前講座を実施し、ごみの減量化・資源化の取組や食品ロスの削減に向けた取組について周知啓発を行いました。
	目標値は置かない	市民や自治会長の要望によりその都	－		
	担当課	環境事業課		R5課題	より多くの団体へ出前講座等を実施し減量化・資源化の取組等を周知していく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	ホームページでの周知のほか、機会を捉えて出前講座の周知を実施していきます。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
93	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 2	事業内容	環境学習講座や環境学習体験を主なテーマとした環境学習動画を配信します。
	環境学習動画の配信				
	指標	基準値			
	－	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	カーボンニュートラルプラットフォームにおいて、計５本の環境学習動画を前年度から継続し配信しました。 ・厚木市カーボンニュートラルセミナー 　―環境対応の基礎知識と第一歩― ・カーボンニュートラルって何？ ・企業はどんな取り組みをしているの？1～3
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R5課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td rowspan="10">No.
94</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">市ホームページ等で、自ら環境について学べる情報を発信します。</td></tr>
<tr><td colspan="3">基本目標 4 基本施策 1 施策の展開 2
環境学習コンテンツの発信</td></tr>
<tr><td colspan="2">指標</td><td>基準値</td><td rowspan="4">R5実績</td><td rowspan="4">カーボンニュートラルプラットフォームにおいて、新たに子ども向けカーボンニュートラルロードマップを公開するとともに、小学生を対象にGIGAスクール端末に配信しました。</td></tr>
<tr><td colspan="2">-</td><td>-</td></tr>
<tr><td>R5目標値</td><td>R5実績値</td><td>R5達成率</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>-</td><td>-</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">環境政策課</td><td rowspan="2">R5課題</td><td rowspan="2">-</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">-</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td><td colspan="2">R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由</td><td>-</td></tr>
</table>

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進
◆基本施策２　環境イベント・キャンペーンの実施
①あつぎエコスタイルづくりの推進

No.	実施事業名				
95	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 1	事業内容	あつぎならではの環境を守り育みながら楽しむライフスタイルを募集します。
	あつぎエコスタイルの募集				
	指標	基準値			
	応募数（件）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	さがみ自然フォーラムにおいて「教えて！あなたのあつぎエコスタイル」としてふせんに自由に記述し、台紙に貼る形で募集しました。
	20	15	75.0%		
	担当課	環境政策課		R5課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	10	15	20	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	25	30	40		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				さがみ自然フォーラムの来場者のアンケートの記載事項にするなど、募集方法を多様化し件数を集めます。

No.	実施事業名				
96	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 1	事業内容	あつぎエコスタイルを定着させるための様々な周知を行います。
	あつぎエコスタイルの周知				
	指標	基準値			
	取組数（件）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	さがみ自然フォーラムにおいてあつぎエコスタイルの周知を行いました。
	7	1	14.3%		
	担当課	環境政策課		R5課題	地球温暖化対策、生物多様性の保全の周知のためのワードやキャラクターなどが環境省から示されており、周知する対象が乱立しており、「あつぎエコスタイル」のワードを周知することで混乱を招くことが危惧されます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	2	5	7	課題を踏まえた解決策	環境分野ごとに適した周知を行うこととします。
	R6	R7	R8		
	10	13	15		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				各環境分野でそれぞれ周知啓発を行っているが、それとともに「あつぎエコスタイル」のワードを周知することで混乱を招くと判断したため実施しなかったものです。

②環境イベントや環境交流・地域連携の推進

	実施事業名				
97	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	環境に関する様々なテーマについて周知及び啓発するため隔年でイベントを開催します。
	環境フェアの開催（隔年開催）				
	指標	基準値			
	来場者数（人/回）	－			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	厚木中央公園で、環境関連団体35ブースが出展し、市民等に対し環境問題への普及啓発を行いました。 ・開催期間　10/22 ・内容　パネル展示等 ・出展団体数　35団体
	9,500	6,300	66.3%		
	担当課	環境政策課		R5課題	環境に対して市民に興味を持ってもらえるような企画や周知をしていく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	9,000	－	9,500	課題を踏まえた解決策	開催方法や内容を工夫し、効果的な取組を進めます。
	R6	R7	R8		
	－	10,000	－		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				令和５年度については、動物フェスティバルと同時開催ということで集客効果を見込んで、目標値を高く設定しすぎたため。

No.	実施事業名				
98	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	厚木市を花と緑あふれる住みよいまちとして発展させるとともに、来場者に花や緑がもたらす多くの潤いと安らぎについて市民意識の向上を図ります。
	緑のまつりの開催				
	指標	基準値			
	緑を大切にする必要があると回答したイベント参加者の割合（%）	97%（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	５月13日、14日の２日間、緑のまつりを開催し、緑を大切にする意識の啓発を行いました。 SDGｓ啓発のため、グリーティングキャラクターとの握手・撮影会や絵本読み聞かせ会を実施したほか、ステージでのパフォーマンス、緑に親しもう教室、さつき等盆栽展などを開催しました。 ・参加者　41,000人
	97	100	103.1%		
	担当課	公園緑地課		R5課題	物価・人件費が上昇しており、従来通りの予算内では、同程度の事業内容を継続することは困難です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	97	97	97	課題を踏まえた解決策	次年度の第48回緑のまつりは、70周年記念事業冠事業に位置付けられてるため、より充実した事業内容を実施するに、予算拡大を要求します。
	R6	R7	R8		
	97	97	97		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
99	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	夏の味覚祭、秋の畜産祭・収穫祭を開催します。
	農業まつりの開催				
	指標	基準値			
	来場者数（人/年）	58,500人/年（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	ＪＡあつぎ設立60周年・厚農商事㈱50周年の記念事業も併せて展開し、畜産祭・収穫祭を通じて厚木の農業をＰＲすることができました。
	75,000	8,500	11.3%		
	担当課	農業政策課		R5課題	生産農家の意欲向上のため、開催方法について検討する必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	75,000	75,000	75,000	課題を踏まえた解決策	生産農家の意欲向上のため、開催方法について検討します。
	R6	R7	R8		
	75,000	75,000	75,000		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農業業まつり開催日と地区の農業まつりが重なったことによる来場者の減少のため。

No.	実施事業名				
100	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	ごみ問題に関する市民の理解を深めるため、ごみ対策協議会と連携した体験学習や施設見学会を実施します。
	ごみの減量や資源化に関する施設見学会、体験学習、学習講座の実施				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	70人/年（H25）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	環境フェア内で実施したリサイクル体験学習に市内在住の親子 65人、リサイクル施設見学会に市内在住者 29人、合計94 人が参加しました。
	70	94	134.3%		
	担当課	環境事業課		R5課題	市民が、ごみ減量化や資源化に対する理解を深められるよう引き続き、体験学習や施設見学会の開催が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	70	70	70	課題を踏まえた解決策	市民がごみ減量化や資源化に対する理解を深められるよう、関心が持てるようなテーマの体験学習、施設見学会を実施していきます。
	R6	R7	R8		
	70	70	70		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進
◆基本施策３　環境教育・環境学習・環境保全活動の支援
①環境教育・環境学習の推進

No.	実施事業名			事業内容	
101	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1		元気アップスクール推進事業交付金の中で、環境教育を通して特色ある学校づくりを目指す児童・生徒の教育活動に対して助成をします。
	小・中学校の環境教育の推進				
	指標	基準値			
	環境教育について特色ある学校づくりを目指す学校数（校/年）	4校/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	小学校3校・中学校1校が環境教育に重点を置いた取組を行いました。児童・生徒がＳＤＧｓ、ＥＳＤに関する取組の中で環境教育を取り上げ、地域における環境教育の在り方について主体的に考えることできました。
	3	4	133.3%		
	担当課	教育指導課		R5課題	ＳＤＧｓに関わる教材やＩＣＴの活用による学習形態が中心となった学校が多いことからも、コロナ過でつながりが薄くなっていた地域素材や人材を活用した環境教育の推進が今後の課題となっています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	3	3	3	課題を踏まえた解決策	地域素材や人材の有効的な活用について必要性を感じており、児童・生徒主体の活動がより発展するよう、地域素材や人材を学校教育活動に取り入れ、環境教育を進めていくよう努めます。
	R6	R7	R8		
	3	3	3		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
102	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1		エコ・アップ・あつぎとの連携などにより、環境保全に対する意識の啓発と自ら率先して環境保全行動を実践できる人材を育成するため、施設見学会や学習講座を開催します。
	環境市民学習講座等の開催				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	117人（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	次のとおり環境学習講座等を開催し、155人の方に環境保全に対する意識啓発を行いました。 ①バスで行くエコツアー ・開催時期　令和５年８月 ・参加者　18人 ②環境学習講座「マシンガンズの滝沢さんとゴミ問題について考えよう！」 ・開催時期　令和５年11月 ・参加者　100人 ③環境学習講座「市内産の津久井在来大豆を使った味噌作り」 ・開催時期　令和６年１月 ・参加者　37人 ④12名のジュニアエコリーダーに講座を６回実施
	130	167	128.5%		
	担当課	環境政策課		R5課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	120	125	130	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	135	140	155		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
103	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1	事業内容	環境学習講座の実施など、市民・事業者・行政の協働による温暖化防止に関する普及啓発事業を実施します。
	地球温暖化の防止に関する普及啓発				
	指標	基準値			
	参加者数（人）	281人（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	①神奈川工科大学での地球温暖化防止講座を動画によるオンデマンド授業として23人を対象に７月に実施しました。 ②職員により小学校において、合計２校138人に対して地球温暖化防止講座を実施しました。 ③市民協働提案事業として宇宙キッチンと協働で小学校での地球温暖化防止講座を合計３校205人に対して実施しました。 ④カーボンニュートラル講座を中学生72人に対象に実施しました。
	300	438	146.0%		
	担当課	環境政策課		R5課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	290	295	300	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	305	310	320		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
104	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1	事業内容	自然とのふれあいを深めるため、七沢自然ふれあいセンターにおける環境学習の機会を提供します。
	七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供　（環境学習）				
	指標	基準値			
	環境学習実施回数と参加者数（回・人）	44回 2,423人 （R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	次のとおり実施しました。 1　子ども対象　6事業　12 2　中高生対象　1事業　12 3　親子対象　4事業　11 4　大人対象　4事業　14 5　全年齢対象　5事業　8
	45回 2,500人	57回 1,601人	126.7% 64.0%		
	担当課	生涯学習課		R5課題	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策により、コロナ前に比べて年間計画で各種事業の定員を減らしていたことから参加者数も減となっています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	44回 2,450人	44回 2,475人	45回 2,500人	課題を踏まえた解決策	今後、新型コロナウイルス感染症の５類移行により、感染防止対策が緩和されたことから、順次参加者定員を増やしていきます。
	R6	R7	R8		
	45回 2,525人	46回 2,550人	46回 2,575人		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				参加数については、Ｒ１年度まで実施していた事業の内、大規模集客していた事業（ふれあいデー等）を、諸般の事情から廃止したため、目標値を下回りました。

No.	実施事業名				
105	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1		
	七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供　（体験学習）				
	指標	基準値			
	参加者数（人）	20,696人（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率		
	21,250	13,404	63.1%		
	担当課	生涯学習課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	20,750	21,000	21,250		
	R6	R7	R8		
	21,500	21,750	22,000		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	七沢自然ふれあいセンターにおいて市内小中学校及び青少年団体等への体験学習の場を提供します。
R5実績	次のとおり、利用がありました。 1　小学校　25校　5,280人 2　中学校　4校　410人 3　青少年団体等　130団体　7,714人
R5課題	児童生徒数の減少に加え、新型コロナウイルス感染症の蔓延を受け、利用控えの発生後、主に中学校の利用が回復していません。
課題を踏まえた解決策	児童生徒数が減少する中にあって、平日の青少年団体利用はなかなか望めないことから、市内のみならず市外の学校への利用促進による利用者増を図ります。
	児童生徒数の減少に加え、新型コロナウイルス感染症の蔓延を受け、施設利用控えの発生後、コロナ前の利用者数に回復しないため、目標値を下回りました。

②環境保全活動の促進・支援

	実施事業名				
106	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	在来種の多様性を保全するため、市民、団体・組織等と協働で駆除活動を行います。
	外来種の駆除				
	指標	基準値			
	参加者数（人）	200人（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	（1）市民団体及び東京農業大学の学生と連携し、国内外来種の駆除に取り組みました。 （2）自治会と連携し、外来植物の駆除を実施しました。 （3）シルバー人材センターに外来植物駆除委託をしました。
	200	50	25.0%		
	担当課	環境政策課		R5課題	市域全体で外来植物への対応を進めるため、駆除活動等に関わりのない市民等への周知啓発が課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	200	200	200	課題を踏まえた解決策	イベント等で分かりやすさに重点を置いた周知啓発を行うとともに、より多くの市民等に発信できる手法の検討を進めます。
	R6	R7	R8		
	200	200	200		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				実施を予定していた自治会との連携駆除作業が雨天により中止となったため

No.	実施事業名				
107	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	親水空間の清掃や維持管理について清掃や草刈りの活動を支援します。
	親水空間の清掃・草刈り等の支援				
	指標	基準値			
	支援する団体数（団体/年）	8団体/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	市内の８団体と契約を締結し、６月から10月にかけて市内の親水広場等において草刈作業を実施しました。
	8	8	100.0%		
	担当課	河川下水道施設課		R5課題	契約している一部の団体においては、構成員の高齢化により契約範囲の縮小など団体活動に苦慮してるため、意向を確認しつつ、継続した活動が出来るように支援します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	8	8	8	課題を踏まえた解決策	新たに活動する団体を募集するなどし、良好な河川環境が創出できるよう努めます。
	R6	R7	R8		
	8	8	8		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
108	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	河川美化の促進と良好な河川環境の創出のため、草刈りや河川敷花壇を維持管理する活動を支援します。
	河川愛護活動の支援				
	指標	基準値			
	支援する団体数（団体/年）	10団体/年（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業、絶滅危惧種であるカワラノギクの保存、花壇の維持管理を実施しました。
	10	6	60.0%		
	担当課	河川下水道総務課		R5課題	団体構成員の高齢化により、一部の団体で活動を継続することが難しくなっています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	10	10	10	課題を踏まえた解決策	既存の団体に対する支援を継続し、良好な河川環境が創出できるよう努めます。
	R6	R7	R8		
	10	10	10		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				団体構成員の高齢化により、一部の団体で活動を継続することが難しくなったため。

No.	実施事業名				
109	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。
	花未来事業の支援				
	指標	基準値			
	登録団体数（団体）	65団体（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	年に２回（春/秋）各団体に対し、花苗等の配布を行い、登録団体による自主的な植栽及び育成管理の支援を図りました。
	69	68	98.6%		
	担当課	公園緑地課		R5課題	団体構成員の高齢化に伴い、花苗の植栽や花壇の維持管理等の活動継続が困難となっている点が課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	67	68	69	課題を踏まえた解決策	若い方々にも、ボランティアに参加していただけるよう、ホームページ等に募集の掲載を行い、広く周知を行います。
	R6	R7	R8		
	70	71	72		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
110	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	ボランティア団体が公共性の高い用地等へ緑化活動やコミュニティガーデンを設置する活動を支援し、花と緑の憩いの場を提供するとともに、緑化意識の育成を図ります。
	地域緑化・公共緑化事業の支援				
	指標	基準値			
	登録団体数（団体/年）	8団体/年（R1）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	年２回を限度とし、ボランティア団体が希望する草花の苗等の配布を行い、市内の公共的な場所に草花等の植栽を実施し、地域における緑化の推進、緑の普及及び啓発を図りました。
	8	9	112.5%		
	担当課	公園緑地課		R5課題	団体構成員の高齢化に伴い、花苗の植栽や花壇の維持管理等の活動継続が困難となっている点が課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	8	8	8	課題を踏まえた解決策	若い方々にも、ボランティアに参加していただけるよう、ホームページ等に募集の掲載を行い、広く周知を行います。
	R6	R7	R8		
	8	8	8		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
111	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	ボランティア活動による市道の清掃、除草、草花の植付け管理をする活動を支援します。
	道路里親制度の推進				
	指標	基準値			
	登録団体数（団体）	39団体（H26）			
	R5目標値	R5実績値	R5達成率	R5実績	里親団体が活動に必要な草花や清掃用具等を支給し、植栽や清掃等の維持管理を支援しました。また、市ホームページで里親制度の周知を呼びかけました。
	45	53	117.8%		
	担当課	道路維持課		R5課題	団体構成員の意識の違いや構成員の高齢化等により活動が難しくなる場合があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	45	45	45	課題を踏まえた解決策	団体構成員と調整をし、無理のない範囲で活動ができるように支援を行ってまいります。
	R6	R7	R8		
	45	45	45		
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	草刈りや落ち葉かきの実施によるヤマビルの駆除活動を支援します。
112	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2			
	ヤマビル駆除活動					
	指標	基準値				
	参加者数（人/年）	1,806人/年（H26）			R5実績	ヤマビル被害防止対策として、地域住民による草刈りや落ち葉かきを実施しました。 また希望する市民に対して忌避剤（木酢液）配布を行いました。 ◎計：196本配付（１本500㎖）
	R5目標値	R5実績値	R5達成率			
	1,200	1,720	143.3%			
	担当課	農業政策課			R5課題	現状においては、根本的、即効的対策が見いだされていなことから、草刈り等による継続的な環境整備を実施し、ヤマビルが生息しにくい環境を維持する必要性があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1,200	1,200	1,200		課題を踏まえた解決策	-
	R6	R7	R8			
	1,200	1,200	1,200			
	R5の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					-

作成　厚木市 環境農政部 環境政策課
電　話　０４６－２２５－２７４９
ＦＡＸ　０４６－２２３－１６６８